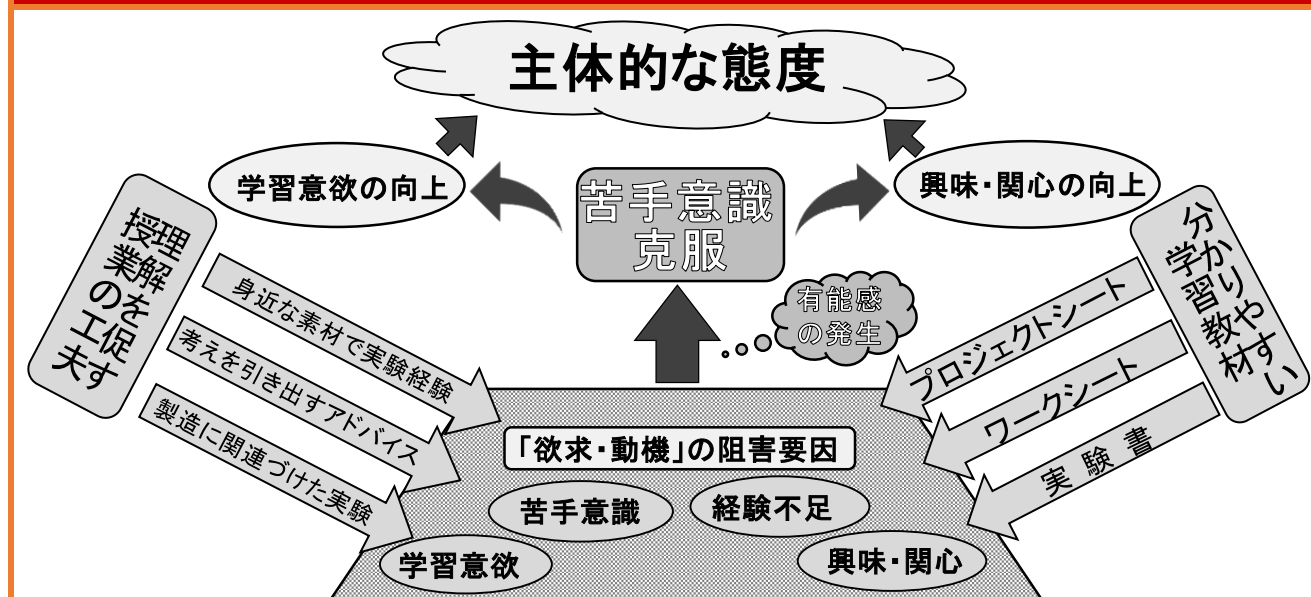


平成 30 年度	1 年長期研修	教科・領域	分析システム
所属学校	宮古総合実業高等学校	氏名	渡真利 学
テーマ	苦手意識を克服し、主体的な態度を育成する授業の工夫		
サブテーマ	科目「総合実習」における、分かりやすい学習教材の作成を通して		
概 要	課題 ○食品製造に興味はあるが、分析実験に苦手意識を持ち、授業理解や知識の定着に差が生じている。 手立て ○製造に関連づけた実験や分かりやすい学習教材の活用。 目指す姿 ○課題解決や目標達成へ向け試行錯誤し、有能感を持って主体的に行動できる生徒。 結果 ○分析実験に対する興味・関心の高まりが学習意欲の向上につながり、主体的に取り組む態度の育成が図られた。		
キーワード	農業・みそ製造・総合実習・食品製造・食品化学・分析実験 苦手意識・有能感・主体的な態度・プロジェクト学習		

イメージ図



成 果

- (1) 製造と実験を関連づけた授業を展開することで、みその製造と内部変化の関連性を理解し、学習意欲の向上につながった。
- (2) 製造と実験を関連づけた授業展開で考えを深め、より発展的な思考へと導き、主体的に取り組む態度を引き出すことにつながった。
- (3) 分析実験に対して苦手意識を示す生徒に、実験系授業に対する興味・関心の高まりが見られ、苦手意識の改善につなげることができた。

